

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2093200034		
法人名	社会福祉法人ハynesライフ		
事業所名	認知症対応型共同生活介護施設グループホーム朝日		
所在地	長野県上高井郡高山村大字牧103番地1		
自己評価作成日	令和6年9月22日	評価結果市町村受理日	令和 6年 11月 26日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaiyokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2015_022_kani=true&JigyosyoCd=2093200034-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和6年10月17日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

新型コロナウイルス感染症の感染対策は継続している。以前のような外出や家族交流は出来ていないが少しずつ取り入れられるように検討は重ねている。春にはホーム周りの桜を見に散歩にでかけ、玄関先で花をみながら外気浴をし利用者同士の交流の場としてきた。利用者の様子は定期的にLINEで写真と一緒に家族へ様子報告している。直接会いに来れなくても元気でいる様子が伝わり喜ばれている。面会は直接面会にし、お互いにマスク着用だが話しが弾み楽しそうに会話されている様子が見られている。

今年度、入院中の空床利用として、ご自宅での介護が大変との事からショート利用を受け入れした。今後も空床の情報を各市町村へ伝え地域の方に利用していただけるようにしていきたいと考えている。

6月には2名の利用者の看取り介護を実施した。コロナ禍ではあるが、面会制限を設けず、家族の時間に合わせるよう職員も対応してきた。エンゼルケアはお孫さんと職員と一緒に、もうお一人は娘さん3人で行った。人生の旅立ちに寄り添えた事に職員も感謝の気持ちを改めて感じると共に、日頃の関わりが大切である事がより理解出来たようであった。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

玄関前の桜並木が紅葉に代わり四季折々の趣が感じられる環境の中に隣接する介護老人保健施設と共に開設16年目を迎えた当ホームがある。「信頼、安心、貢献」の法人理念の下、利用者に接する時間を充分に取り、楽しく充実した日々が送れるような支援に取り組んでいる。コロナ禍で思う様な活動が出来なかったが、新型コロナウイルスの5類への移行後は感染対策を取った上で少しずつであるがコロナ前の様な生活に戻す様に努めている。コロナ蔓延中は窓越しで面会を行っていたが、昨年6月以降は人数制限無しで15分を目安に玄関先や事務所内で面会を行っている。また、地域行事も中止の状況が続いていたが、今年より村主催で毎月第2水曜日に高齢者を対象とした「寄ったい市場」が総合福祉センターで開催され、ボランティアによる昭和の懐かしい「歌」や「踊り」の披露や村の商店による「おやき」「汁物」等の販売も行われている。当ホームの利用者もドライブを兼ねて見学に出掛け、地域の皆さんとの交流を楽しんでいる。また、ホームの周りには見事な桜並木があり、春には「花見」秋には「紅葉」等を散歩を兼ねて楽しんでいる。合わせて施設内での活動にも力を入れており、毎日の日課としてラジオ体操、風船バレーや足踏み運動等で体を動かし体力の維持に努めるとともに、ぬり絵やパズル等の工作にも積極的に取り組んで充実した日々を送っている。管理者を中心に利用者の思いを受け止め支援に取り組んでいる様子が窺え、親近感を覚える施設である。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項 目		取 り 組 み の 成 果 ↓該当するものに○印		項 目		取 り 組 み の 成 果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)		1. ほぼ全ての家族と
			2. 利用者の2/3くらいが			○	2. 家族の2/3くらいと
			3. 利用者の1/3くらいが				3. 家族の1/3くらいと
			4. ほとんど掴んでいない				4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)		1. ほぼ毎日のように
			2. 数日に1回程度ある				2. 数日に1回程度
			3. たまにある				3. たまに
			4. ほとんどない			○	4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)		1. 大いに増えている
			2. 利用者の2/3くらいが				2. 少しずつ増えている
			3. 利用者の1/3くらいが			○	3. あまり増えていない
			4. ほとんどいない				4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が
			2. 利用者の2/3くらいが				2. 職員の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが				3. 職員の1/3くらいが
			4. ほとんどいない				4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)		1. ほぼ全ての利用者が	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが				2. 利用者の2/3くらいが
		○	3. 利用者の1/3くらいが				3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない				4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う		1. ほぼ全ての家族等が
			2. 利用者の2/3くらいが			○	2. 家族等の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが				3. 家族等の1/3くらいが
			4. ほとんどいない				4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が				
			2. 利用者の2/3くらいが				
			3. 利用者の1/3くらいが				
			4. ほとんどいない				